

◎市長（角光雄君） ただいまの小川議員の再質問にお答えいたします。

私も前々から、今の地方自治体での会計方式については、私は疑問を持っていました。できたら、一般会計においても貸借対照できるような複式方式をとりたいというのは私の本当の願いであります。しかし、既にやっておるところもあるんですよ。あるんですけども、今この石川県内でというとなかなか難しいんですが、今、財政課長と相談しながら、平成22年度までに、せめて下水道会計においては複式帳簿方式で、企業会計方式というか、そういうようなことで取り上げたい。逐次これから特別会計あるいは一般会計においても、その実現のもとにどう努力していくかということがこれからの課題だと思いますので、そういう面では、まず最初に下水道特別会計をその方式に持っていきたいというふうに思っております。